

	富山大学 工学分野
学部等の教育研究 組織の名称	工学部（第1年次:405 第3年次:20） 大学院理工学教育部（M:217 D:16） 大学院生命融合科学教育部（D:17）
沿 革	昭和19（1944）年 高岡工業専門学校創立 昭和24（1949）年 新制富山大学工学部設置 昭和42（1967）年 大学院工学研究科修士課程設置 平成6（1994）年 大学院工学研究科修士課程を廃止し、工学研究科博士 前期課程・後期課程に再編 平成10（1998）年 大学院理工学研究科博士前期課程・後期課程設置 平成18（2006）年 大学院理工学教育部修士課程・博士課程及び大学院生 命融合科学教育部博士課程設置
設置目的等	<p>昭和19年、工業に関する高等の教育を施し国家有用の人物を錬成することを目的に富山大学工学部・理工学教育部・生命融合科学教育部の母体の一つである高岡工業専門学校が設置された。</p> <p>新制国立大学の発足時には、高岡工業専門学校は、富山大学工学部として承継された。</p> <p>昭和42年、学部における一般的並びに専門的教養の基礎の上に、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて、文化の進展に寄与すると共に、精深な学識能力をもつ人材を養成することを目的に、工学研究科が設置された。</p> <p>平成6年、創造性豊かな高度技術開発能力と新分野に挑戦する研究開発能力を持った人材の養成及び企業における技術者に応用展開能力を養うための社会人の再教育を目的に、工学研究科博士前期課程・後期課程が設置された。</p> <p>平成10年、自然現象の本質を見極める理学的な発想と現実の生産現象への応用で社会に適合させ役立たせる工学的な発想を融合させ、新たな研究分野を開拓し、幅広い視野を持った高度な専門職業人を育成し、産業や地域社会の発展に寄与することを目的に、理工学研究科が設置された。</p> <p>平成18年、情報、ナノテクノロジー・材料、環境・エネルギー分野など21世紀における科学技術の重点分野に対する教育・研究体制を強化することなど時代の要請に応えることを目的に、理工学教育部が設</p>

	<p>置され、また、生命システムの解明から健康、障害支援に関わる物質・機能材料、システム機器の開発までを視野に、高齢者福祉・高度医療、環境問題等における課題の解決に貢献できる人材を養成することを目的に、生命融合科学教育部が設置された。</p>
<p>強みや特色、社会的な役割</p>	<p>富山大学においては、高い使命感と創造力のある人材の育成、地域と世界に向けて先端的研究情報の発信、地域と国際社会への貢献を目指して教育研究に取り組んでおり、以下の強みや特色、社会的な役割を有している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 専門的知識と幅広い教養を併せ持ち、創造力と課題探究・解決能力を有するグローバル化に対応した人材の育成並びに地域産業の中核となる人材の育成の理念のもと、材料・デバイス、環境・エネルギー、バイオ・生命科学、ロボティクス・情報通信、並びに安心安全分野等のシステム開発を担う高度な技術者の育成の役割を充実するとともに、医薬理工連携教育や地域の産学官連携教育の推進により、科学技術の高度化に対応した独創的な研究能力を有する人材育成の役割を充実する。 ○ 「スーパー連携大学院」、「ものづくりを支える工学力教育の拠点形成」、「製品開発体験実習による実践的ものづくり技術者育成」、「ファーマメディカルエンジニア養成プログラム」などの特色ある教育を進めてきた実績を生かし、産学連携教育の実施により企業が求める人材を養成する学部・大学院教育を目指して不断の改善充実を図る。 ○ 部局横断や国際連携などの取組を通じ、研究者間の相互刺激による研究の質・量の高度化を推進しつつ、材料科学、化学、核融合学、環境・エネルギーや情報通信を中心とした社会インフラ等の工学分野並びに医薬理工連携による臨床診断、予防・治療のための材料・機器や医薬品の開発をはじめとするバイオテクノロジー分野の先端的な研究を推進する。 ○ 「とやまナノテクコネクトプログラム」、「富山大学材料研究会」、「とやま医薬工連携ネットワーク事業」等の実績を生かし、地域の活性化に貢献し、併せて地域におけるシンクタンクの役割を果たす。また、富山県等における中小企業支援や産業振興関係の委員会への委員としての参画など、これまでの地域貢献の実績を生かし、富山県をはじめ地域社会の一層の発展、活性化に貢献する。

	<ul style="list-style-type: none">○ 「次世代スーパーエンジニア養成コース」など、地元企業、富山高専との協力のもと、地元の機電、情報、材料、化学、製薬企業に従事する技術者、並びに企業経営者等の社会人の再教育に尽力してきた実績を生かし、社会人の学び直しを推進する。○ 「夢大学 in 工学部」、県内の小中学校への出前授業、高校における教育指導などを実施し、工学の面白さを子供たちに教える。
--	---